

令和4年度 看護倫理 (60回生)

授業科目	看護倫理	分野/教育内容	専門分野/基礎看護学
開講年次(時期)	1年 後期	単位数/時間	1単位/15時間
担当講師名	畠山 なを子	所属・役職	
		資格・免許	
授業の概要	人間の尊厳と権利の擁護は、看護実践の基盤となるものであり、看護者の高い倫理観が求められる。倫理観の形成には、生命倫理や看護実践に伴う倫理的概念や臨床場面で遭遇する倫理的問題について考察し、専門職としての倫理的な判断と行動について学ぶ。		
到達目標	1.「倫理とは何か」、「生命倫理」及び「看護倫理」について説明できる。 2. 医療及び看護実践における日常の倫理的問題について理解できる。 3. 看護の倫理原則や看護実践における重要な倫理的概念を理解できる。 4. 専門職の倫理の必要性和「看護職の倫理綱領」について理解できる。 5. 看護における日常の倫理的問題の解決方法を探ることができる。 6. 看護研究に必要な倫理的配慮について理解できる。		
事前学習	・関連する文献や事前課題や事後レポート課題を提出します。期限を守り、自ら調べたり要約する事で理解を深めてほしい。		
成績評価の方法	期末試験と事前・事後課題および授業への取り組む姿勢で総合的に評価する		
使用テキスト 参考書	①看護倫理(医学書院)②看護職の基本的責務(日本看護協会出版会)③よくわかる看護職の倫理綱領(照林社)④ケアの本質(ゆみる出版)		
回数	授業方法		
1	倫理学の基本的な考え方・生命倫理とは		講義
2	生命倫理と看護職の責務		講義
3	生命倫理と看護職の責務・グループワーク		発表・討議
4	看護倫理的概念		講義
5	専門職の倫理		講義・討議
6	倫理的問題へのアプローチ:終末期における患者への意思決定支援		DVD 個人ワーク
7	倫理的問題へのアプローチ・看護研究の倫理		講義
終講試験			
履修上の留意点	・主体的に授業に参加しましょう。 ・関連する文献や前課題や事後レポート課題を通して、自ら調べたり要約する事で考えを深めましょう。 ・グループ討議やプレゼンテーションを通して、倫理について自ら考えを深められるようにしましょう。		